

日本シーサート協議会への正式加盟について

2016年6月吉日

各 位

三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社

三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社(本社:東京都港区、以下 当社)は、2016年4月27日に、日本シーサート協議会(*1)(以下 同協議会)へ正式加盟いたしました。

当社は、国内外での大規模なセキュリティ・インシデント(*2)の発生状況を踏まえ、セキュリティ対策、インシデント対応力の強化が企業としての急務であるとの認識のもと、2015年度から社内CSIRTの設立準備活動を開始し、社内横断的なメンバーから構成されるチームとして2016年1月に「SuMiTPFC-CSIRT」を設置いたしました。

併せて、企業単独のCSIRTで対応を行うよりも、同じような状況、課題を持つ他社のCSIRTと共同して対応を行う方がより効果的なため、他社からのインシデント情報・解決策の入手、情報共有を目的として、同協議会に加盟することとし、オブザーバーとしての同協議会ワーキンググループ参加等の手続きを進め、2016年4月に正式加盟いたしました。

同協議会への加盟により、今後当社はコンピュータ・セキュリティ・インシデントに関する更なる広範かつ迅速な情報連携及びインシデントの防止やインシデント発生時の被害拡大防止・早期復旧に向けた取組等自社内のセキュリティ体制を強化し、各ステークホルダーの皆様への安心・安全な金融サービスを提供してまいります。

*1:【日本シーサート協議会について】

日本シーサート協議会(正式名称:日本コンピュータセキュリティインシデント対応チーム協議会)は、企業などのセキュリティ・インシデント対応チームであるシーサート(CSIRT; Computer Security Incident Response Teamの略称)活動の推進と、各社の連携体制の構築によるセキュリティ・インシデントの迅速な課題解決を目的として2007年3月に設立された団体です。2016年4月1日現在、137のCSIRTが参加しています。

*2:【セキュリティ・インシデント】

情報管理やシステム運用に関して保安上の脅威となる事象のことをいいます。

以上